

【教員の教育研究業績等】

氏名	伊澤 永修	所属	幼児教育学科	職位	准教授
研究分野	教育学関連分野	学位	商学士		
資格・免許					
担当教科	言葉、教育実習指導Ⅱ、幼児教育研究、教育実習Ⅱ				
教育上の能力及び職務上の実績に関する事項					
事 項					年月日
1 教育方法の実践例 授業で実施した模擬遠足を通してのアクティブラーニングの検証を行い、模擬遠足の意義、実施方法、検証結果について、紀要にて発表を行った。					平成30年3月 平成31年3月
2 作成した教科書、教材 乳児保育 保育内容(環境) 保育原理					平成18年3月 平成18年3月 平成19年3月
3 教育上の能力に関する大学等の評価					
4 実務の経験を有する者についての特記事項 放課後児童支援員資格認定講座 講師 埼玉県幼稚園教員免許講習 講師 埼玉県幼稚園教員免許講習 講師 埼玉県幼稚園教員免許講習 講師 埼玉県幼稚園教員免許講習 講師 埼玉県幼稚園教員免許講習 講師					平成28年2月 平成28年7月 平成30年7月 令和元年7月 令和2年1月 令和3年7月
5 その他 保育士養成協議会第三者評価者 日本国語教育学会全国大会運営委員長 日本国語教育学会常任理事					平成16年10月 平成18年5月～現在 令和元年年6月～現在
研究業績等に関する事項					
著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	
(著書) 1. 家庭生活・園生活で育つことば 2. 保育実践事典 3. 「言葉を育てる」保育		共著 共著 共著	平成23年11月 平成28年8月 令和3年3月	東洋館出版 鈴木出版 東洋館出版	
(学術論文) 1. N児の言葉の獲得について N児の0歳から2歳までの言葉と成長の記録からの考察 2. N児の言葉の獲得について N児の2歳から3歳6ヶ月までの言葉と成長の記録からの考察 3. ことばに込められた保育者の思いを探る 4. 伝えることば・伝える想い 5. こどもの言葉の育ちを支えるために 6. 幼稚園における指導計画の研究－ 史的変遷 － 7. 自分なりのことばで表現できるように 8. 領域「言葉」の研究 9. 乳幼児の言葉の育ちに関する一考察－こどもの言葉から－ 10. 教職実践演習の実証的研究－模擬遠足を通して－ 11. 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に見る領域「言葉」 12. 実践的指導力の育成に関する研究 教職実践演習と保育内容演習(環境)における実践を通し 13. 教職実践演習の研究 －幼稚園教諭養成課程における実践例の分析と展開－ 14. 幼児の言葉を育てる「もっと伝えたい人」		共著 共著 単著 単著 単著 共著 単著 共著 共著 共著 共著 共著 単著	平成21年3月 平成22年3月 平成24年3月 平成24年9月 平成27年2月 平成28年3月 平成28年5月 平成29年3月 平成29年3月 平成30年3月 平成30年7月 平成31年3月 平成31年3月 令和元年7月	東京文化短期大学こども教育研究所紀要 第4号 p.1～p.12 東京文化短期大学こども教育研究所紀要 第5号 p.31～p.38 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第6・7合併 p.43～p.50 日本国語教育学会国語教育研究No.485 p.66～p.67 日本国語教育学会国語教育研究No.514 p.64～p.65 新渡戸文化短期大学 学術雑誌第6号 p.57～p.59 日本国語教育学会国語教育研究No.529 p.64～p.65 新渡戸文化短期大学 学術雑誌第7号 p.57～p.59 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第11・12合併号 p.16～p.22 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第13号 p.47～p.53 日本国語教育学会国語教育研究No.555 p.56～p.57 新渡戸文化短期大学こども教育研究所紀要 第14号 執筆箇所:p.34～p.38 東京成徳短期大学紀要 第52号 執筆箇所:p.59～p.61 日本国語教育学会国語教育研究No.567 p.56～p.57	

15.教員に求められる資質・能力の育成をめぐる —学びの振り返りを通して—	共著	令和2年3月	新渡戸文化短期大学こども教育研究所 紀要 第15号 執筆箇所:p.41～p.53
16.幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知の研究(4) —3歳児の記録から見る加減行為—	共著	令和2年5月	日本保育学会 第73回大会論文集 執筆箇所:p.1359～p.1360
17.子どもの言葉・姿にみる「道徳性」の育ち	単著	令和2年7月	日本国語教育学会国語教育研究No.579 p.52～p.53
18.領域「言葉」の指導法に関する研究 —子どもの言葉を育む保育活動を通して—	共著	令和3年3月	新渡戸文化短期大学こども教育研究所 紀要 第16号 執筆箇所:p.100～p.101
19.領域「環境」と領域「表現」との連携授業の研究	共著	令和2年3月	尚綱子育て研究センター児やらい 第17 巻 第2号 執筆箇所:p.71
20.複合領域の指導法に関する研究	共著	令和2年3月	尚綱子育て研究センター児やらい 第17 巻 第2号 執筆箇所:p.77～p.79
21.子どもの言語感覚を育てるために	単著	令和3年5月	日本国語教育学会国語教育研究No.589 p.58～p.59
22.教職実践演習の教育効果に関する一考察 —振り返りを通して—	単著	令和4年3月	新渡戸文化短期大学こども教育研究所 紀要 第17号 p.82～p.91
(その他)			
1.協同性を伸ばす保育の実践と課題 —豊かな言語感覚を育てる「保育の質」とは—	共	平成23年5月	日本保育学会第64回研究大会
2.「国語単元学習の創造」に学ぶもの	共	平成23年12月	日本国語教育学会公開研究会
3.「保育者の言葉遣いと幼児のコミュニケーション能力」 —保育者の言葉の育ちを通して幼児教育のあり方を探る—	共	平成24年5月	日本保育学会第65回研究大会
4.保育者の言語力は子どもの言語感覚を広げられるか —子どもと保育者の響き合いを考える—	共	平成25年5月	日本保育学会第66回研究大会
5.幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知の研究 —「加減」という行為から学ぶ自己性の獲得—	共	平成29年5月	日本保育学会第70回研究大会
6.幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知の研究(2) —体験的学び「加減」行為から習得する言語感覚—	共	平成30年5月	日本保育学会第71回研究大会
7.幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知の研究(3) —記録から観る子どもの加減行為における育ちの姿—	共	令和元年5月	日本保育学会第72回研究大会
8.幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知の研究(4) —3歳児の記録から見る加減行為—	共	令和2年5月	日本保育学会第73回研究大会
9.幼児期の遊び「加減」の行為が育てる身体知(実践知)の 研究 (5)—5歳児の記録から見る加減行為—	共	令和3年5月	日本保育学会第74回研究大会